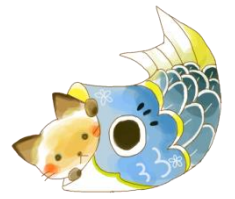


臨床研修センターだより



Vol.39 2017.5.31

●平成 29 年度臨床研修センタースタッフ・初期研修医代表挨拶

今年度の臨床研修センタースタッフは退職などに伴い昨年度のメンバーが半分ほど入れ替わりました。昨年度末に行われたベストティチャー表彰の受賞者や当院の初期研修を修了された専攻医の先生などが加わり、引き続き、初期研修医の研修生活をサポートします。

平成 29 年度 臨床研修センタースタッフ

◆センター長◆

西岡 弘晶 (総合内科)

◆副センター長◆

吉本 明弘 (腎臓内科)

松石 邦隆 (精神・神経科)

◆センタースタッフ◆

橋田 裕毅 (外科・移植外科)

瀬尾 龍太郎 (E-ICU)

金森 真紀 (総合内科)

園 真廉 (救急部)

園 諭美 (総合内科)

井上 彰 (救急部)

神谷 侑画 (救急部)

岩崎 寛 (救急部)

吉崎 亜衣沙 (総合内科)

藤原 悟 (神経内科)

小森 大輝 (救急部)

藤本 亜弓 (血液内科)

進藤 達哉 (総合内科)

三好 健太郎 (麻酔科)

建部 将夫 (救急部)

辻坂 勇太 (循環器内科)

森本 茂文 (薬剤部)

◆センター事務◆

塩貝 智彦 (事務局総務課)

北上 裕 (事務局総務課)

土居 祐子 (事務局総務課)

長谷川 友哉 (事務局総務課)

井上 智恵 (事務局総務課)

染矢 裕子 (事務局総務課)

★医科代表★

より実りある研修を作るにはどうしたら良いのか？皆の意見を集約し改善につなげたいと思います。(2年次 舂本)



初期研修医 1年次代表になりました上田智也です。恵まれた環境で切磋琢磨し、よりよい病院環境作りに貢献できるよう頑張ります。(1年次 上田)

★歯科代表★

1年目の頃とは違う経験をさせていただく機会も増え、楽しく研修しています。



後輩もでき、より責任感も

増えてきました。歯科 4名の初期研修医で力を合わせて頑張っていきたいと思いますので、これからもご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。(2年次 泉)

去年 1年間で経験させて頂いた事を生かせるよう、頑張りたいと思います。(2年次 向仲)

●入職時多職種オリエンテーション

4月26日～27日の2日間、新規入職者向けの多職種オリエンテーションが開催されました。医師・看護師・コメディカル・事務職員など、様々な職種の方が参加し、コミュニケーションスキルやチームビルディングについての研修を受けました。参加者のアンケートでは、有意義な時間だった、他職種の人と話せて良かった、他職種の業務に関心をもったなど、肯定的な意見が多く、チーム医療の活性化につながる研修になった事と思います。初期研修医 1年次の先生方も全員参加し、とても楽しそうでした。今年から始まった多職種オリエンテーション。ワーキンググループの皆様お疲れ様でした。来年度もよりよい研修になるよう期待しています。



●5月の診療科研修—1年次—

■神経内科■

神経内科では脳卒中、てんかん、髄膜脳炎、ALSを含む変性疾患など多彩な神経疾患について学ばせていただきましたが、何よりも病歴は患者さんの歴史そのものだという幸原先生の言葉が印象に残っています。

(乾)

幸原部長を中心としたアットホームな雰囲気がとても魅力的です。豊富な症例の中から、血管障害から変性疾患まで幅広く学ばせていただいています。

(酒井)



■外科■

外科では腹腔鏡手術のカメラ持ちや閉腹の真皮縫合、術後の患者さんの診察などを行っています。熱心な上級医の先生方に日々刺激を受けながら勉強の毎日です。少しでもついていけるように努力します。

(枝光)



■消化器内科■

5月から消化器内科で研修させていただいています。幅広い症例を、恵まれた環境で勉強でき、非常に充実した楽しい日々です。

(平井(達))



■循環器内科■

4・5月で循環器内科をローテーションしています。循環器は奥が深く、日々勉強の毎日です。エコーなどの検査についても先生方の指導を賜りながら学んでいます。循環器内科での経験を今後活かしていきたいです。

(高橋)



■糖尿病・内分泌内科■

初めてのローテート科であり、糖尿病や内分泌疾患に限らず病棟業務一般についても、時間をかけて教えて頂きました。経験と知識に裏付けされた糖尿病・内分泌疾患治療の一端に触れる事ができ、勉強になりました。

(馬淵)



■呼吸器内科■

呼吸器内科では、毎日救急病棟でのカンファレンスが欠かせません。気管支喘息・COPD急性増悪・肺炎等のプライマリ・ケアでよく出会う症例が緊急入院する事が多く、非常にやり甲斐を感じます。

(前田)



聴診やレントゲンの読影、点滴当番など病棟での業務を行いながら、ドレーン留置や縫合などの手技もさせて頂いています。カルテの使い方から戸惑うことは多々ありますが、1つつ出来ることを増やしていきたいです。

(相原)

●学会発表

4月27日～29日まで横浜で行なわれた第117回日本外科学会定期学術集会の研修医・医学生セッションにおいて、2年次の水野先生が「卵巣と隣臓に同時に腫瘍が見つかり、原発巣特定に苦慮し診断的切除手術まで行った1例」について学会発表を行い、研修医優秀演題賞を受賞しました。おめでとうございます！

●平成29年度 医学生向け夏の病院見学プログラムの日程が決定しました

病院見学プログラムでは、初期研修システムの説明、初期研修に関するレクチャーや研修医との同行など、通常の病院見学では知ることのできない初期研修に関することを知って頂ける内容を準備しており、参加学生から毎回好評をいただいております。

6月16日から受付開始します。医学生の皆様のご参加をお待ちしております。

平成29年度 夏の病院見学プログラム日程

- 第1回 8月1日(火) ～ 8月2日(水)
- 第2回 8月3日(木) ～ 8月4日(金)
- 第3回 8月7日(月) ～ 8月8日(火)
- 第4回 8月9日(水) ～ 8月10日(木)
- 第5回 8月14日(月) ～ 8月15日(火)
- 第6回 8月21日(月) ～ 8月22日(火)
- 第7回 8月23日(水) ～ 8月24日(木)

